

令和6年 12月 20日	
担当課 (担当者)	感染症対策センター (衛生環境研究所) (福田、最首)
電話	0858-35-5411

鳥取県感染症流行情報

第50週 [令和6年12月9日(月)～12月15日(日)]

【お知らせ】

- インフルエンザ注意報を発令しました。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。
- 伝染性紅斑警報が発令中です。

<主な定点把握対象感染症>

疾病名	東 部	中 部	西 部
インフルエンザ	◎	◎	◎
感染性胃腸炎	◎	○	◎
水痘(水ぼうそう)	◎	×	△
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	×	×	×
手足口病	△	×	○
ヘルパンギーナ(夏かぜ)	×	×	×
咽頭結膜熱	×	○	△
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	★	★	★
流行性角結膜炎	△	△	×
マイコプラズマ肺炎	◎	○	×
伝染性紅斑	★	★	★
RSウイルス感染症	×	×	△

- ★ 警報発令中
◎ 流行している ○ やや流行している
△ 散発 × 患者発生極少又はなし

<新型コロナウイルス感染症>

地 区	東 部	中 部	西 部	合 計	全国(第50週)
患者数(人)	22	26	32	80	
定点当たり患者数	1.83	4.33	2.91	2.76	3.89
流行情報	—	—	—		

- 注意レベル： 定点当たり 10 人/週 (今後の感染拡大に注意が必要と考えられる段階)
◎警戒レベル： 定点当たり 20 人/週 (感染者数の加速度的な増大のおそれがある段階)

【コメント】

- 1 インフルエンザは、全地区で患者報告数が急増し注意報発令基準に達したため、インフルエンザ注意報を発令しました。中部地区では警報レベルを超えており、今後さらに流行が拡大するおそれがあるので注意が必要です。
- 2 新型コロナウイルス感染症は、全地区で患者報告数が増加しており、今後さらに拡大するおそれがあるので注意が必要です。
- 3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。東部及び西部地区で患者報告数が増加し、東部地区で流行しています。引き続き注意が必要です。
- 4 伝染性紅斑警報が発令中です。引き続き注意が必要です。
- 5 感染性胃腸炎は、西部地区で患者報告数が増加し、東部及び西部地区で流行しています。
- 6 マイコプラズマ肺炎は、東部地区で流行しています。全国的にも依然高い水準にあるので注意が必要です。
- 7 水痘は、東部地区で患者報告数が増加し流行しています。
- 8 定点における患者報告数（「流行している」と判定された疾病または、20件を目途に報告数が多い疾病）；
 - ・インフルエンザ（637件）
 - ・感染性胃腸炎（139件）
 - ・新型コロナウイルス感染症（80件）
 - ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（69件）
 - ・マイコプラズマ肺炎（9件）
 - ・伝染性紅斑（7件）
 - ・水痘（5件）

病名	特徴	予防のポイント	
		個別事項	共通事項
インフルエンザ	38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身症状を特徴とするインフルエンザウイルスの感染によって起こる感染症です。 子ども、ご高齢の方、免疫力の低下している方は、重症化することがあります。	・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・特に流行時には手洗いをしっかりしましょう。 ・症状があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
新型コロナウイルス感染症	発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を主症状とする新型コロナウイルスの感染によって起こる感染症です。 頭痛、下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害等を呈する場合もあります。 ご高齢の方、基礎疾患を持つ方は重症化するリスクがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒、換気の徹底、場面に応じたマスク着用などに心がけ、特に高齢者と接する場合などは、体調を整えるようにしましょう。 ・重症化リスクの高い方は、近接した会話や混雑した場所を避けることが有効です。 ・感染の不安があり受診される場合は、医療機関へ事前に電話連絡の上、指示に従って受診しましょう。 	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	発熱と咽頭痛、発疹等の症状がみられる細菌による感染症です。まれに重症化することもあり、小児だけでなく成人でも発症します。	・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。	

<p>伝染性紅斑</p>	<p>両方の頬にできる紅斑を主症状とするウイルスによる感染症です。重症化することはまれですが、妊婦が感染すると流産を起こすことがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ感冒様症状のある方との接触を避けるよう注意してください。 	
<p>感染性胃腸炎</p>	<p>嘔吐、腹痛、下痢を主症状とする細菌やウイルス（ノロウイルス、ロタウイルス等）によって起こる感染力が非常に強い感染症です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染した人の便や吐物を処理する場合には、必ずゴム手袋やマスクを着用しましょう。 ・便や吐物処理後の床、感染した人が触れた物などは、塩素系の消毒剤で消毒しましょう。 	
<p>マイコプラズマ肺炎</p>	<p>「肺炎マイコプラズマ」によって起こる呼吸器感染症です。発熱や全身のだるさ、頭痛、痰を伴わない咳などの症状がみられます。咳は少し遅れて始まることもあり、熱が下がった後も3～4週間続くのが特徴です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・タオルなどは個人用としましょう。 ・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。 	
<p>水痘</p>	<p>水痘帯状疱疹ウイルスの感染により、水疱（水ぶくれ）、発熱といった症状をきたす、小児に多い感染症です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期接種等でのワクチンによる予防が有効です。 	

※咳エチケット：咳、くしゃみが出る場合には、ティッシュ、ハンカチなどで鼻や口を押さえ飛沫を飛ばさないようにすること

鳥取県感染症発生動向調査情報（週報）

第50週 [令和6年12月9日(月)～15日(日)]

(地区別)

令和6年12月20日 作成

(件)

	東 部		中 部		西 部		合 計			県内1定点当		全国1
	50週	前週比	50週	前週比	50週	前週比	50週	49週	前週比	50週	50週	
インフルエンザ/COVID-19定点数	12		6		11		29					
1 インフルエンザ	250	260%	216	138%	171	171%	637	352	181%	21.97	12.14	19.06
2 新型コロナウイルス感染症	22	122%	26	104%	32	123%	80	69	116%	2.76	2.38	3.89
小児科定点数	8		4		7		19					
3 咽頭結膜熱	0	—	2	200%	2	200%	4	2	200%	0.21	0.11	0.40
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	102%	6	60%	19	173%	69	64	108%	3.63	3.37	2.61
5 感染性胃腸炎	59	98%	25	81%	55	162%	139	125	111%	7.32	6.58	4.89
6 水痘	4	400%	0	—	1	100%	5	2	250%	0.26	0.11	0.31
7 手足口病	2	20%	0	0%	6	100%	8	18	44%	0.42	0.95	1.32
8 伝染性紅斑	0	0%	0	—	7	39%	7	19	37%	0.37	1.00	0.94
9 突発性発疹	1	100%	1	100%	1	33%	3	5	60%	0.16	0.26	0.24
10 ヘルパンギーナ	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.03
11 流行性耳下腺炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.04
12 RSウイルス感染症	0	—	1	—	1	—	2	0	—	0.11	0.00	0.33
眼科定点数	2		1		2		5					
13 急性出血性結膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.05
14 流行性角結膜炎	1	—	1	—	0	—	2	0	—	0.40	0.00	0.81
基幹定点数	2		1		2		5					
15 細菌性髄膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.03
16 無菌性髄膜炎	0	—	0	—	1	—	1	0	—	0.20	0.00	0.03
17 マイコプラズマ肺炎	6	75%	3	60%	0	—	9	13	69%	1.80	2.60	1.81
18 クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.00
19 感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.02
合 計	389	177%	281	136%	296	170%	966	669	144%			

※中部の19の件数は、5の再掲(基幹定点が小児科定点と共通のため)。

第50週の感染症発生動向調査情報について

- インフルエンザは、全地区で患者報告数が急増し注意報発令基準に達したため、インフルエンザ注意報を発令しました。中部地区では警報レベルを超えており、今後さらに流行が拡大するおそれがあるので注意が必要です。
- 新型コロナウイルス感染症は、全地区で患者報告数が増加しており、今後さらに拡大するおそれがあるので注意が必要です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。東部及び西部地区で患者報告数が増加し、東部地区で流行しています。引き続き注意が必要です。
- 伝染性紅斑警報が発令中です。引き続き注意が必要です。
- 感染性胃腸炎は、西部地区で患者報告数が増加し、東部及び西部地区で流行しています。
- マイコプラズマ肺炎は、東部地区で流行しています。全国的にも依然高い水準にあるので注意が必要です。
- 水痘は、東部地区で患者報告数が増加し流行しています。
- 定点における患者報告数（「流行している」と判定された疾病または、20件を目途に報告数が多い疾病）；
 - ・インフルエンザ（637件）
 - ・感染性胃腸炎（139件）
 - ・新型コロナウイルス感染症（80件）
 - ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（69件）
 - ・マイコプラズマ肺炎（9件）
 - ・伝染性紅斑（7件）
 - ・水痘（5件）

週別患者報告数および定点当り患者数 (令和6年第42週 ~ 令和6年第50週)

区 分		今週 50週	49週	48週	47週	46週	45週	44週	43週	42週	令和6年 累計
1	インフルエンザ	637	352	187	124	81	35	32	21	7	6,336
	1定点当り患者報告数(件)	21.97	12.14	6.45	4.28	2.79	1.21	1.10	0.72	0.24	4.37
2	新型コロナウイルス感染症	80	69	59	44	33	27	21	41	54	9,001
	1定点当り患者報告数(件)	2.76	2.38	2.03	1.52	1.14	0.93	0.72	1.41	1.86	6.21
3	咽頭結膜熱	4	2	0	5	5	5	7	10	6	786
	1定点当り患者報告数(件)	0.21	0.11	0.00	0.26	0.26	0.26	0.37	0.53	0.32	0.83
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	69	64	81	67	70	74	79	58	74	5,919
	1定点当り患者報告数(件)	3.63	3.37	4.26	3.53	3.68	3.89	4.16	3.05	3.89	6.23
5	感染性胃腸炎	139	125	103	103	87	66	78	74	73	4,554
	1定点当り患者報告数(件)	7.32	6.58	5.42	5.42	4.58	3.47	4.11	3.89	3.84	4.79
6	水痘	5	2	2	2	2	0	1	0	1	121
	1定点当り患者報告数(件)	0.26	0.11	0.11	0.11	0.11	0.00	0.05	0.00	0.05	0.13
7	手足口病	8	18	33	39	36	61	94	118	111	2,656
	1定点当り患者報告数(件)	0.42	0.95	1.74	2.05	1.89	3.21	4.95	6.21	5.84	2.80
8	伝染性紅斑	7	19	14	6	8	2	4	4	1	82
	1定点当り患者報告数(件)	0.37	1.00	0.74	0.32	0.42	0.11	0.21	0.21	0.05	0.09
9	突発性発疹	3	5	8	2	0	5	5	5	6	202
	1定点当り患者報告数(件)	0.16	0.26	0.42	0.11	0.00	0.26	0.26	0.26	0.32	0.21
10	ヘルパンギーナ	0	0	0	1	0	0	0	1	2	401
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.05	0.11	0.42
11	流行性耳下腺炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	16
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
12	RSウイルス感染症	2	0	4	1	1	0	1	3	2	821
	1定点当り患者報告数(件)	0.11	0.00	0.21	0.05	0.05	0.00	0.05	0.16	0.11	0.86
13	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
14	流行性角結膜炎	2	0	1	5	3	3	2	2	1	61
	1定点当り患者報告数(件)	0.40	0.00	0.20	1.00	0.60	0.60	0.40	0.40	0.20	0.24
15	細菌性髄膜炎	0	0	1	0	1	0	0	0	0	11
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
16	無菌性髄膜炎	1	0	0	0	1	2	0	0	1	25
	1定点当り患者報告数(件)	0.20	0.00	0.00	0.00	0.20	0.40	0.00	0.00	0.20	0.10
17	マイコプラズマ肺炎	9	13	12	8	12	12	5	3	4	94
	1定点当り患者報告数(件)	1.80	2.60	2.40	1.60	2.40	2.40	1.00	0.60	0.80	0.38
18	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	15
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.06
合 計		886	600	447	363	307	266	308	299	289	22,102

注: 累計欄の定点当たり患者報告数は1定点1週当たり患者報告数。

年齢別内訳

第50週 [令和6年12月9日(月)～15日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
咽頭結膜熱	4	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
定点对当発生割合(件)	0.21	0.00	0.05	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	69	0	0	2	5	6	12	6	7	6	4	0	15	3	3
定点对当発生割合(件)	3.63	0.00	0.00	0.11	0.26	0.32	0.63	0.32	0.37	0.32	0.21	0.00	0.79	0.16	0.16
感染性胃腸炎	139	0	3	18	14	10	14	13	16	11	6	5	15	4	10
定点对当発生割合(件)	7.32	0.00	0.16	0.85	0.74	0.53	0.74	0.68	0.84	0.58	0.32	0.26	0.79	0.21	0.53
水痘	5	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0
定点对当発生割合(件)	0.26	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.05	0.00	0.05	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00
手足口病	8	0	0	2	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0
定点对当発生割合(件)	0.42	0.00	0.00	0.11	0.00	0.16	0.11	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	7	0	0	1	0	0	1	1	1	1	2	0	0	0	0
定点对当発生割合(件)	0.37	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.05	0.05	0.05	0.05	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当発生割合(件)	0.16	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当発生割合(件)	0.11	0.00	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※小児科定点数は19定数

年齢別内訳

第50週 [令和6年12月9日(月)～15日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
インフルエンザ	637	1	7	6	14	23	30	28	36	30	51	53	115	72	23	22	41	33	25	16	11
定点对当り発生割合(件)	21.97	0.03	0.24	0.21	0.48	0.79	1.03	0.97	1.24	1.03	1.76	1.83	3.97	2.48	0.79	0.76	1.41	1.14	0.86	0.55	0.38
新型コロナウイルス感染症	80	1	2	3	2	0	0	1	1	1	0	2	11	2	8	5	10	8	7	4	12
定点对当り発生割合(件)	2.76	0.03	0.07	0.10	0.07	0.00	0.00	0.03	0.03	0.03	0.00	0.07	0.38	0.07	0.28	0.17	0.34	0.28	0.24	0.14	0.41

※インフルエンザ/COVID-19定点数は29定点点

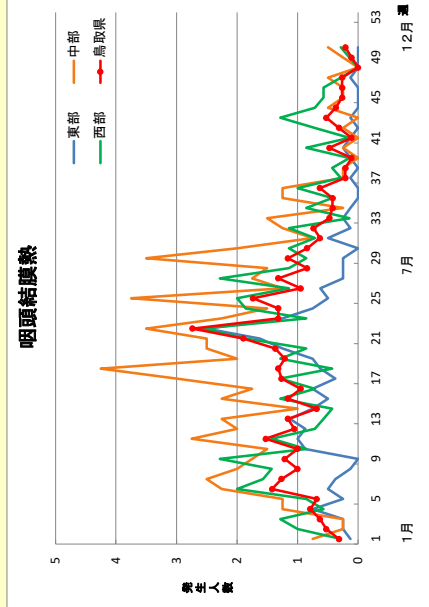
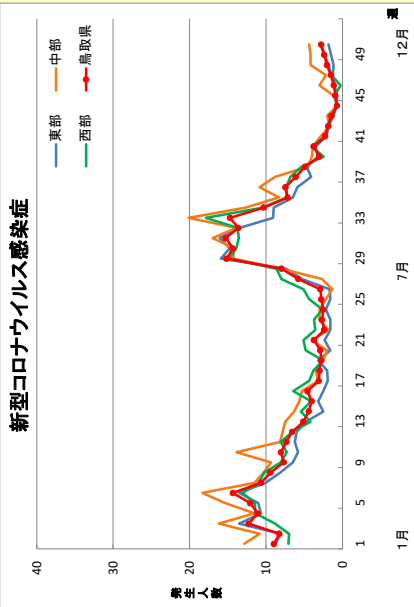
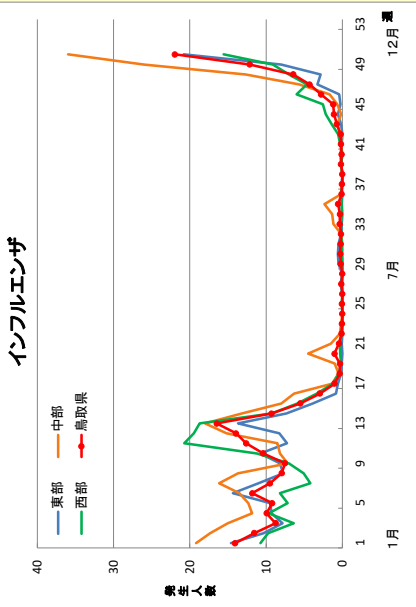
疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※眼科定点数は5定点点

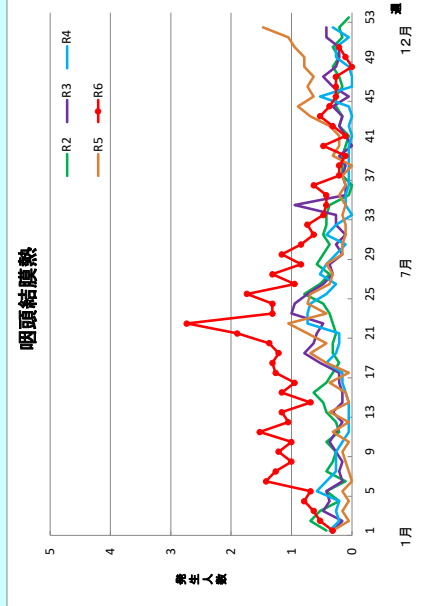
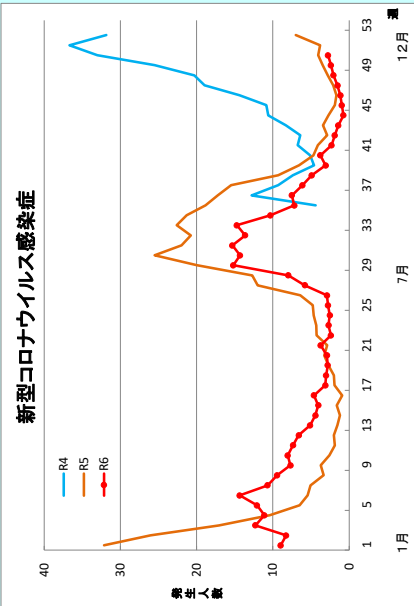
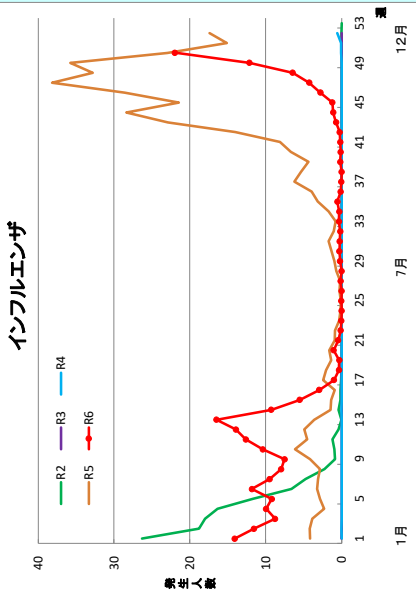
疾病名	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	9	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	1.80	0.00	0.00	1.40	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎 <small>(オウム病を除く)</small>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 <small>(病原体がロタウイルスであるものに限る。)</small>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※基幹定点数は5定点点

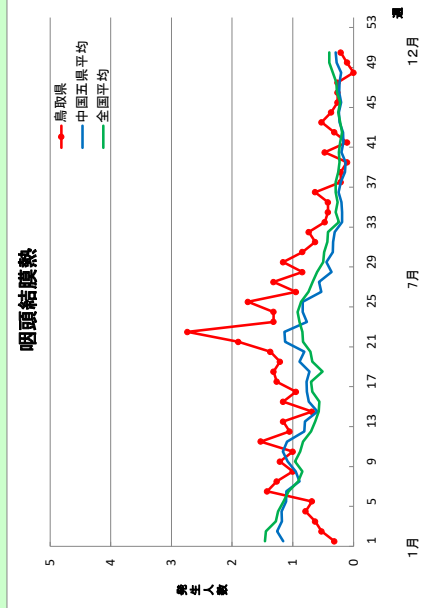
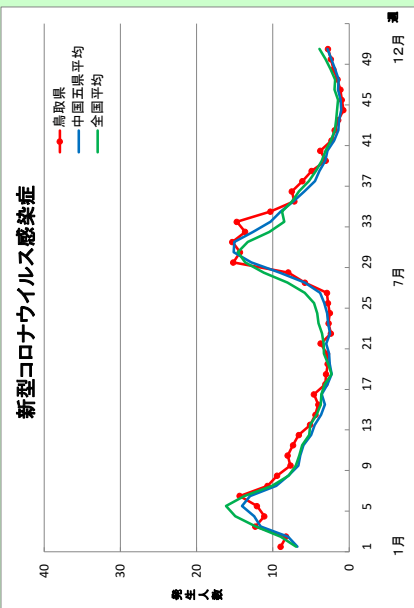
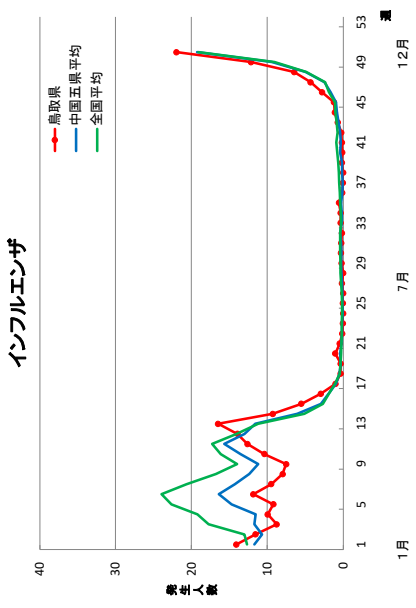
地区発生状況グラフ(定点当たり)



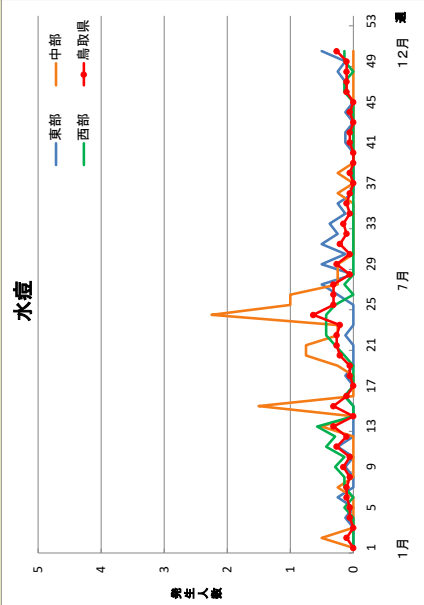
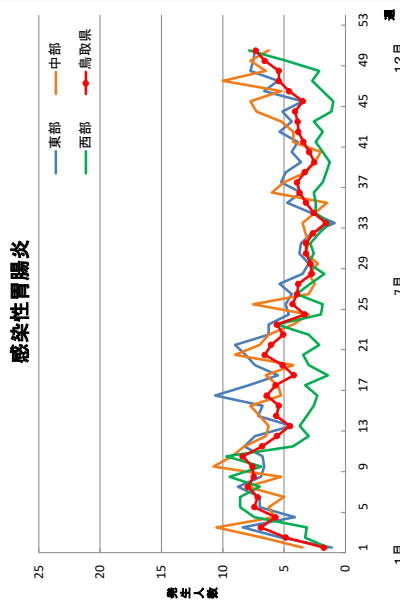
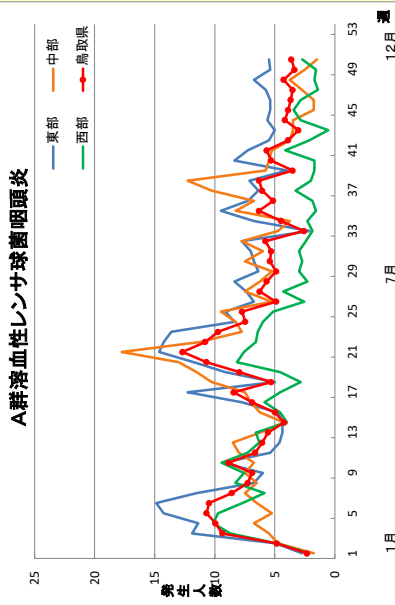
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



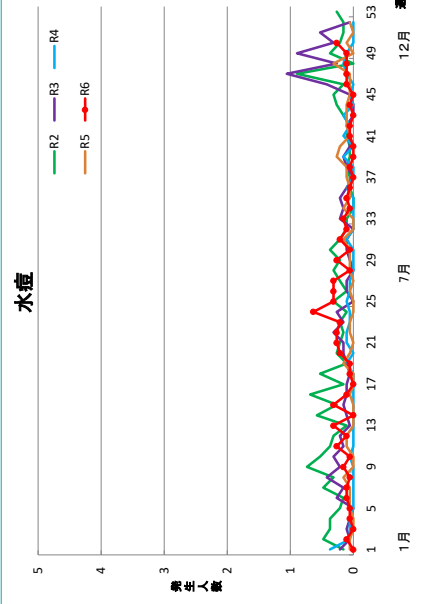
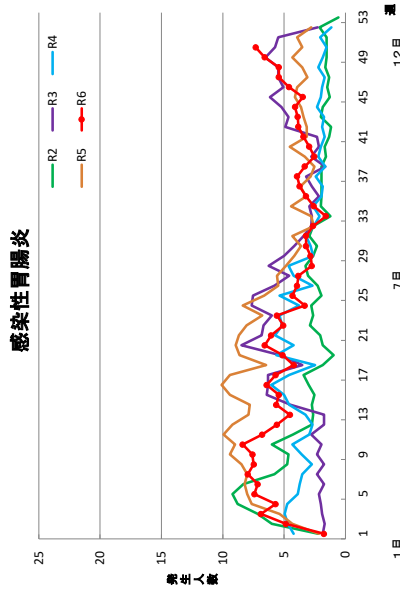
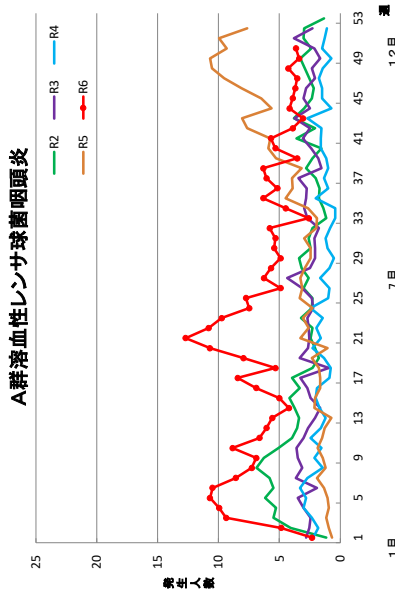
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



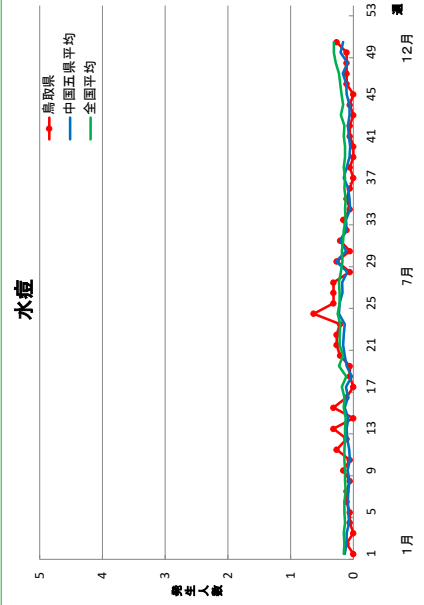
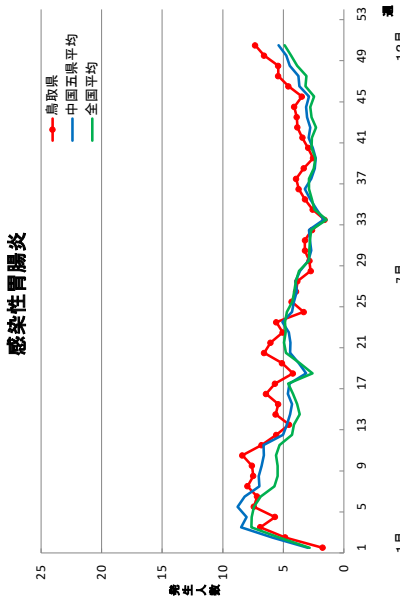
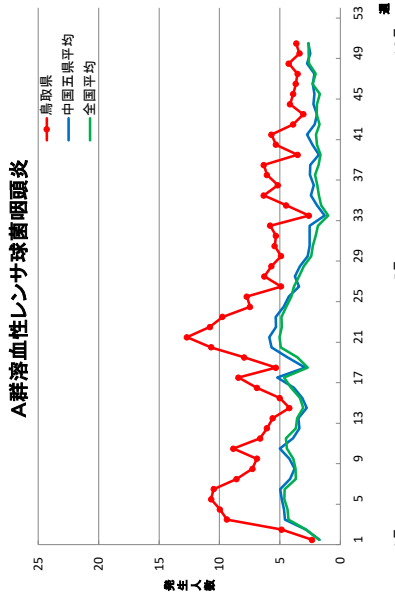
地区発生状況グラフ(定点当たり)



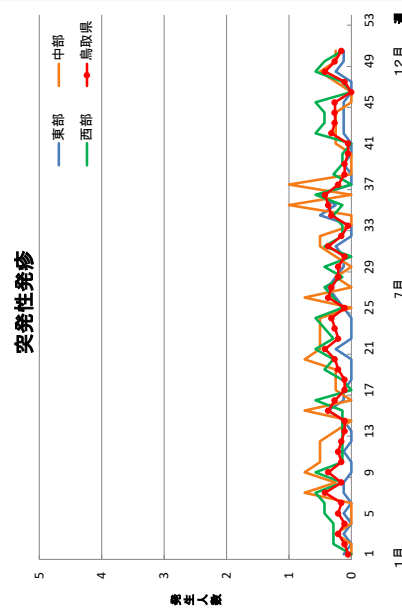
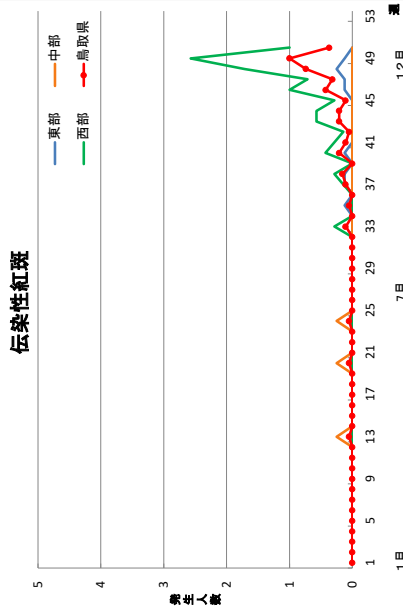
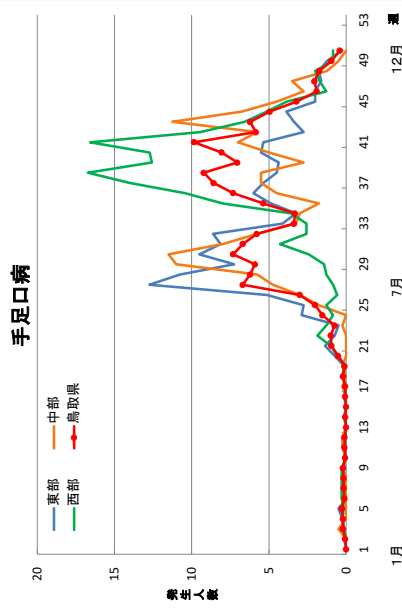
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



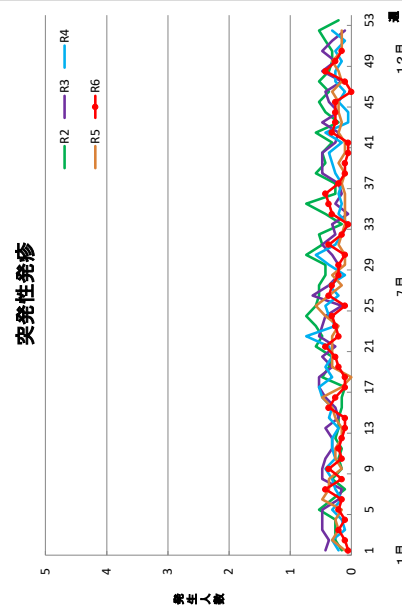
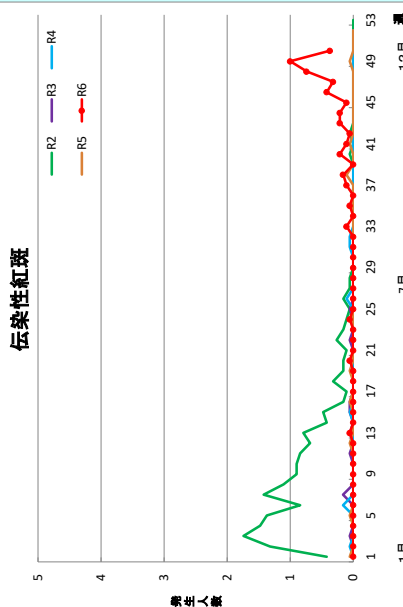
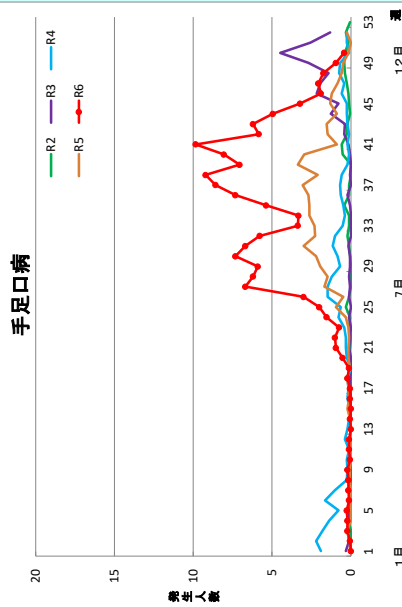
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



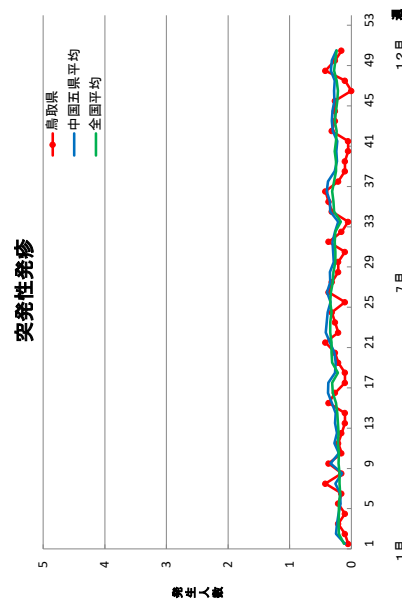
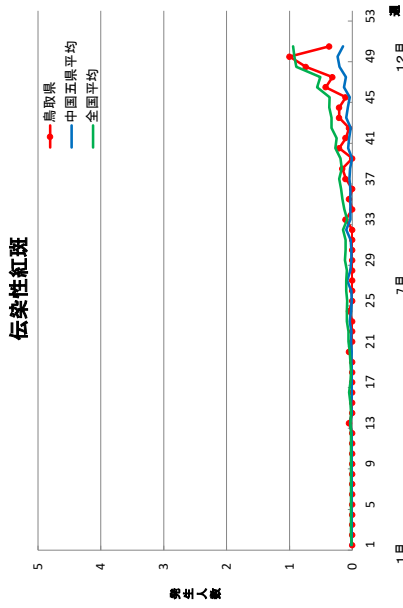
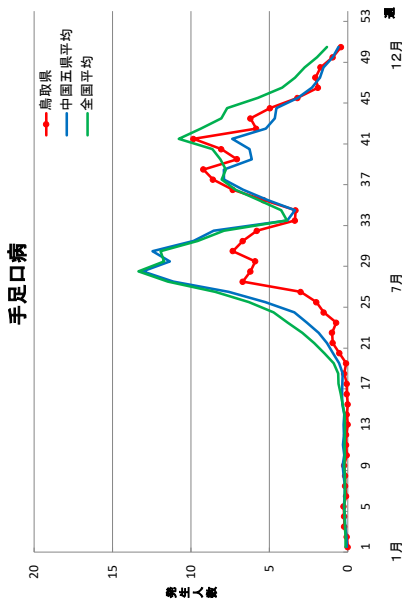
地区発生状況グラフ(定点当たり)



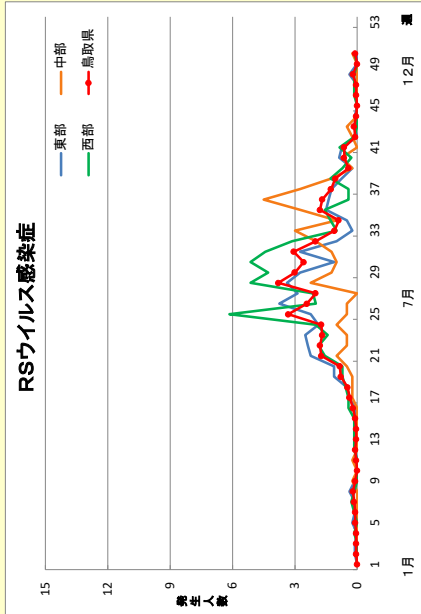
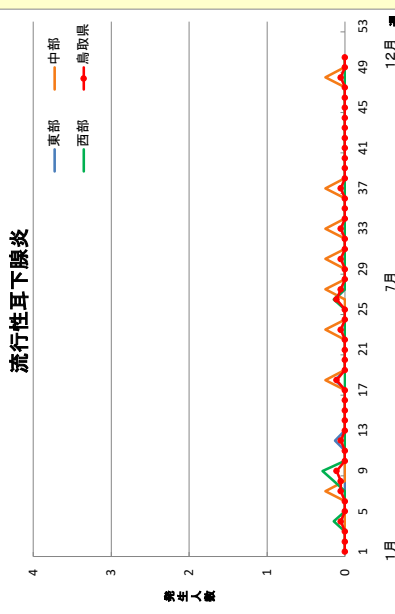
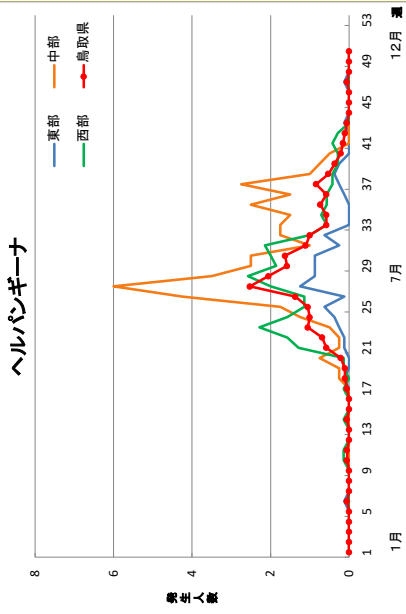
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



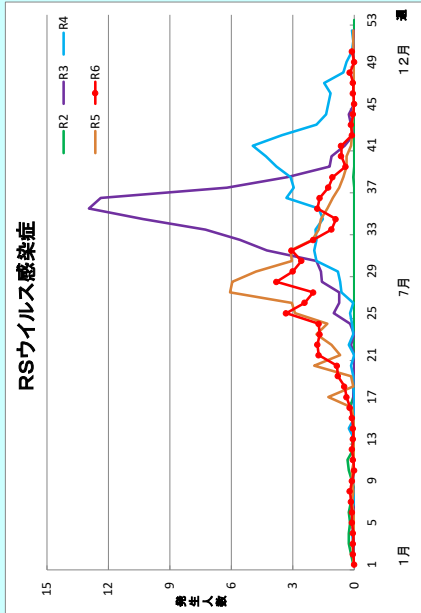
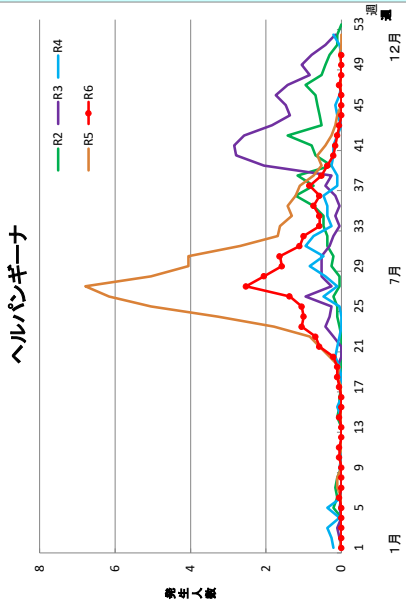
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



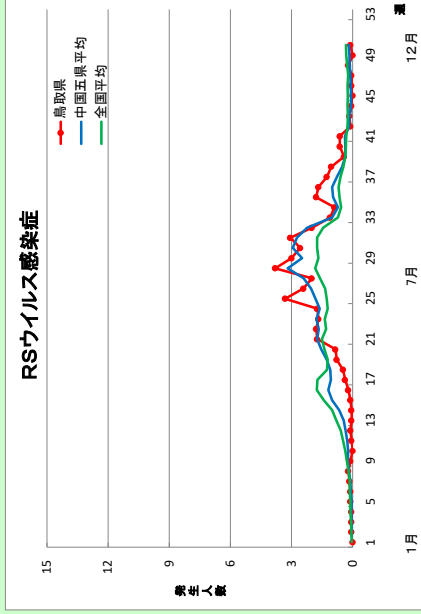
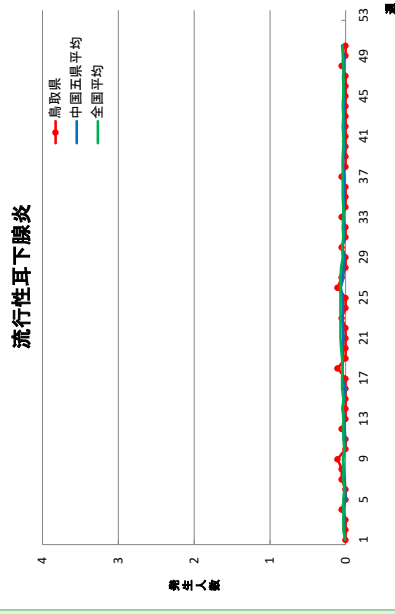
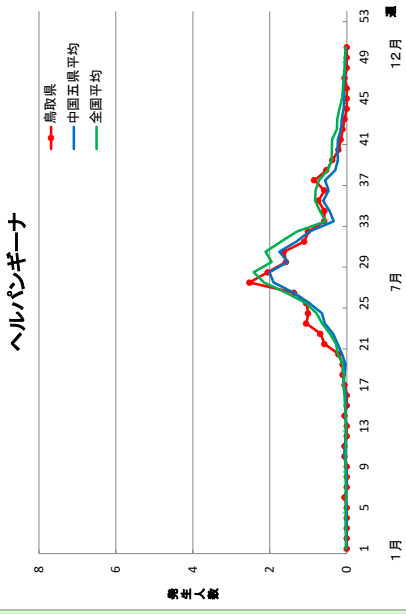
地区発生状況グラフ(定点当たり)



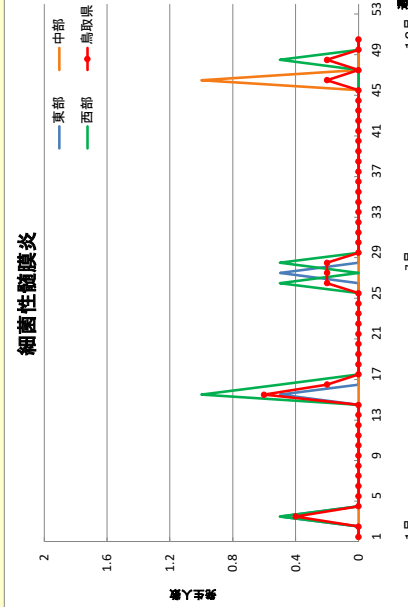
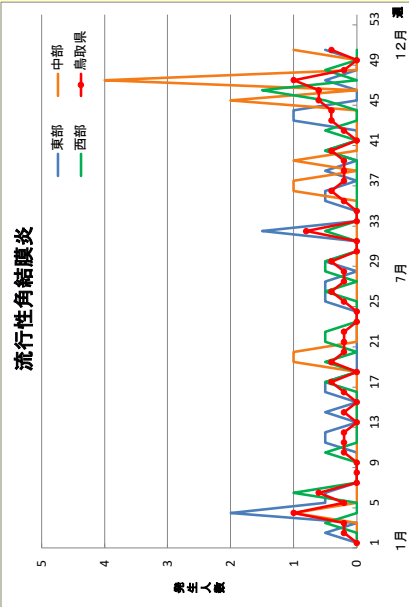
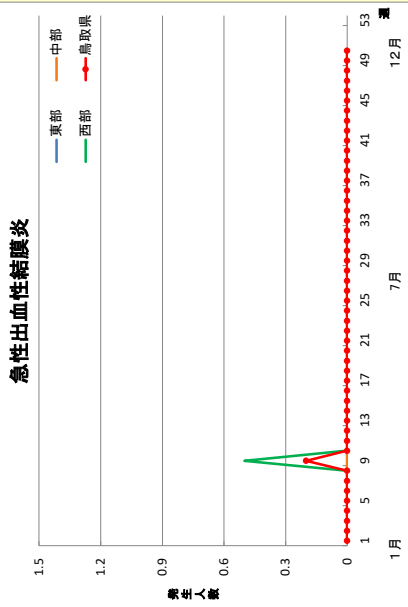
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



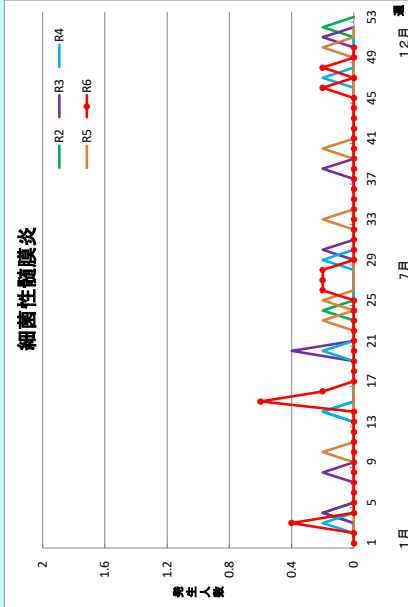
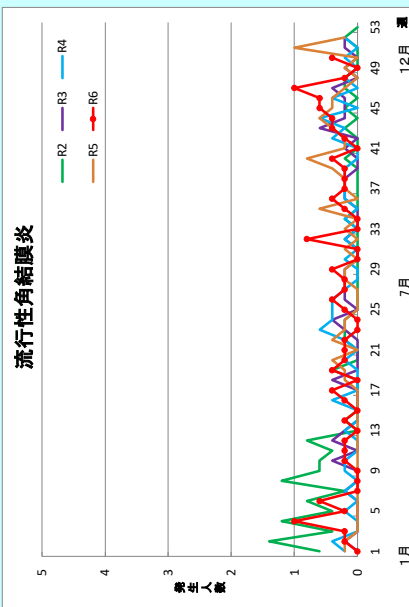
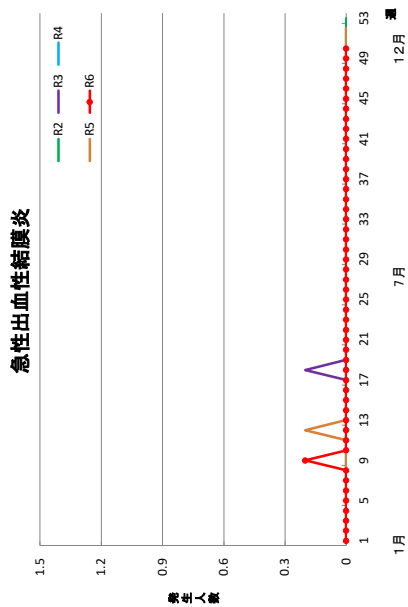
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



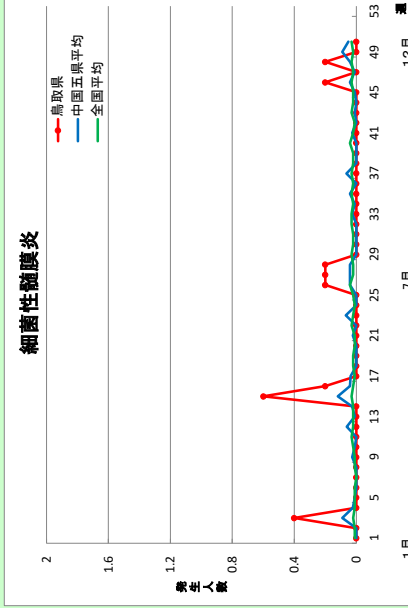
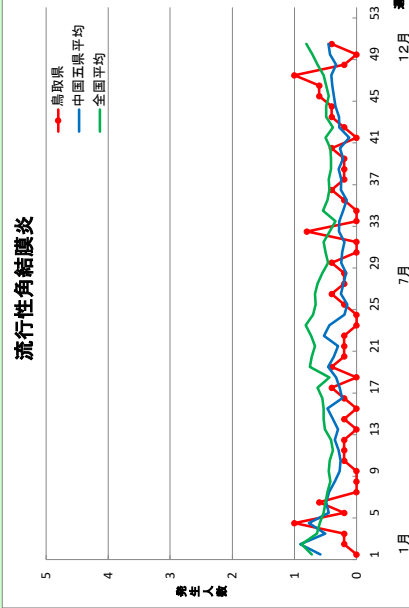
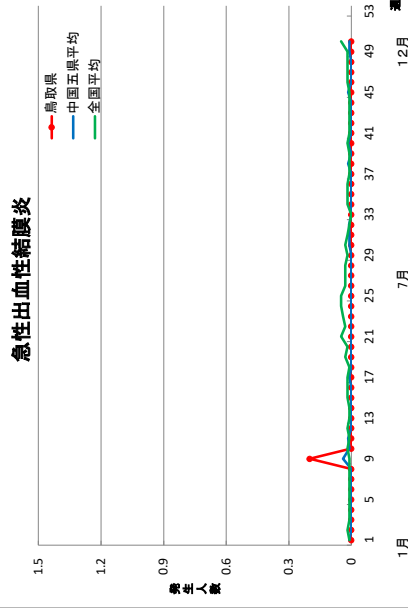
地区発生状況グラフ(定点当たり)



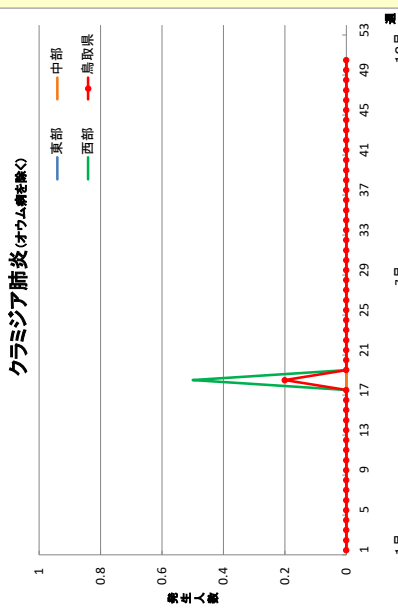
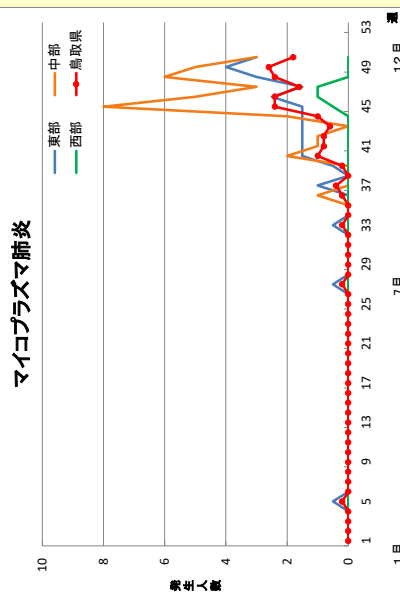
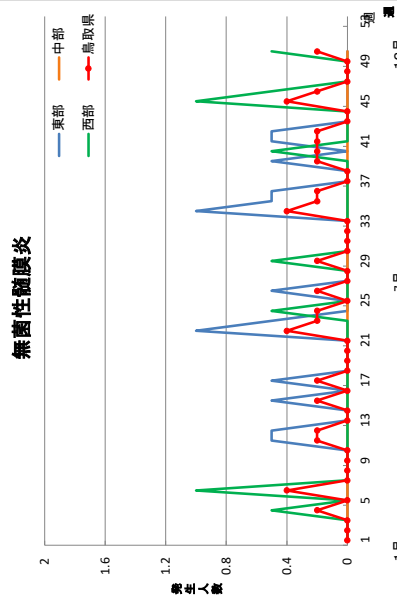
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



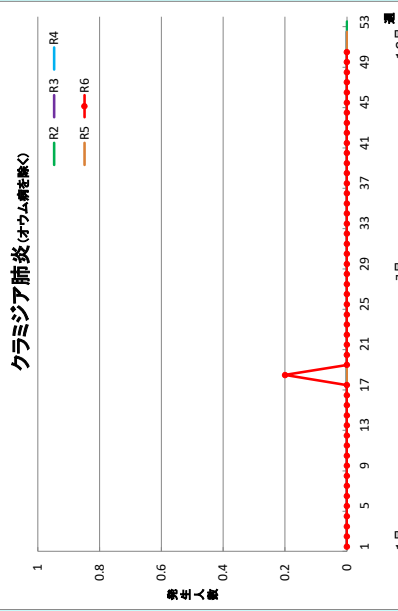
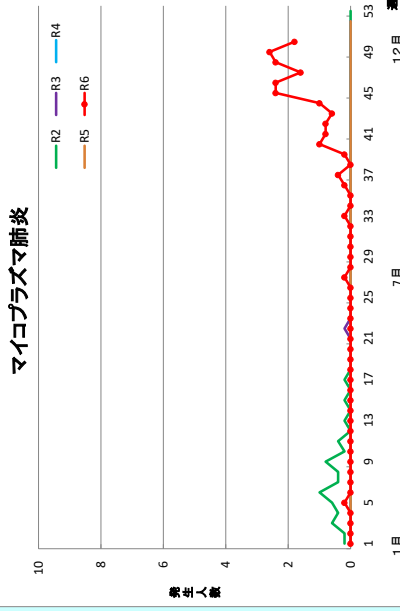
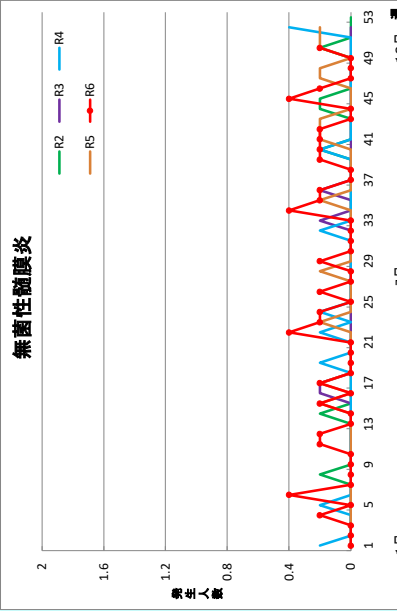
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



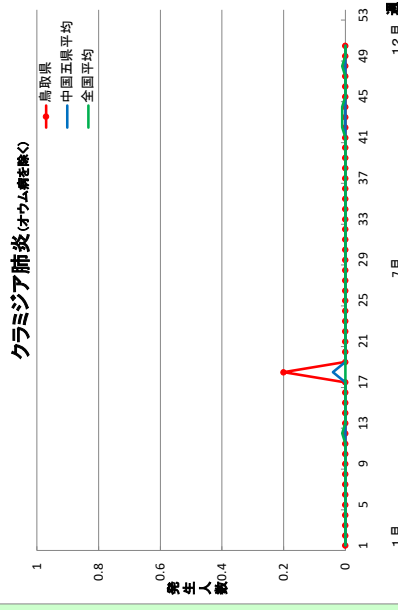
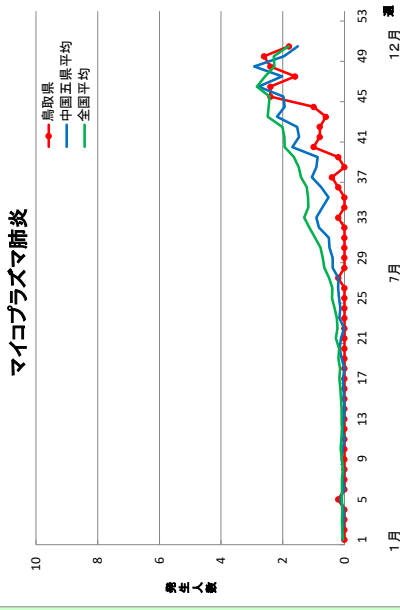
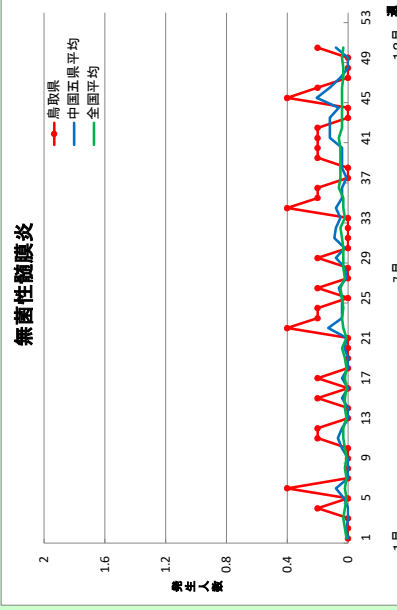
地区発生状況グラフ(定点当たり)



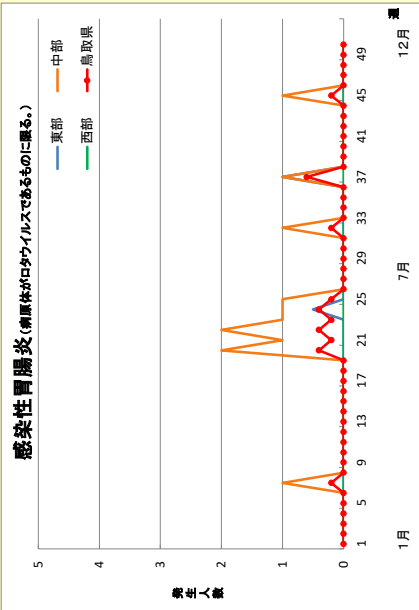
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



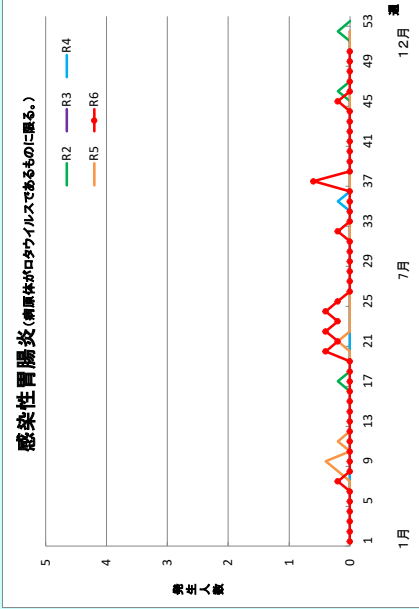
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



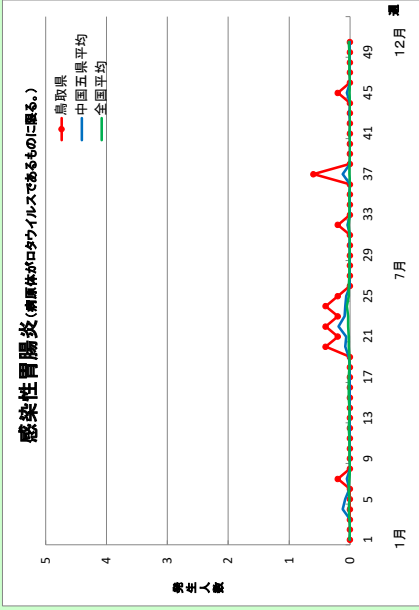
地区発生状況グラフ(定点当たり)



年次別発生状況グラフ(定点当たり)



中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



注) 新型コロナウイルス感染症は、令和5年第16週(5/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。